



令和4年度米沢市平和都市宣言事業

平和学習会 ～平和のためにできること～

▲市庁舎南側のアオギリ*前で記念撮影

※アオギリ…「被爆アオギリ2世」として、戦争の惨禍を再び繰り返さないよう、広島市から苗木を譲り受け植樹されました。

特集2

平和のために できること

— 平和都市宣言事業 —

平和都市宣言事業の一環として、8月5日(金)に本市の中学生7人が平和学習会に参加しました。原爆がもたらした被害の大きさや戦争の悲惨さを学ぶとともに、「平和のためにできること」を考えた学習会の様子を紹介します。

■問合せ／総務課総務担当



ワークシート

講座を受ける前に、「『平和』とはどのような状況のことを指すのか」などについて考えました。「戦争や暴力がない状況」はもちろん、「笑顔でいられること」「優しさや思いやりで満ちていること」など、平和の捉え方が人によってさまざまであることをグループ間で共有しました。



平和学習講座

広島平和記念資料館の今岡祐子^{いまおかゆうこ}さんを講師に迎え、広島に原爆が投下されるまでの過程やその甚大な被害の様子などについて学びました。数々の被爆資料や核実験の映像など、教科書だけでは知り得ない情報に、参加生徒は強い衝撃を受けながらも真剣な眼差しで聴講していました。



ディスカッション・発表

講座の内容を踏まえ、平和の実現には何が必要かを話し合いました。「次の世代に伝えていくこと」の重要性を認識するとともに、「平和に関心を持ち、原爆などについて知る」「誰一人取り残さず平和を享受できるよう、SDGsの取り組みを推進する」などグループの意見をまとめました。



おちあい りょう
落合 諒さん (三中)



ひぐち あおり
樋口 蒼里さん (二中)



ありが ともあき
有賀 友亮さん (一中)



あべ ともや
安部 友弥さん (七中)



こせき さくら
小関 さくらさん (六中)



たなか じゅんぺい
田中 純平さん (五中)



あめた まなみ
雨田 真波さん (四中)

学習会終了後、生徒一人ひとりが平和のために何ができるかを考え、今後の平和活動の推進に向けて決意を新たにしました。

平和のために〇〇します！